

# 平成8年度 (1996年)

この年、7～8月にアメリカ・アトランタにおいて第26回夏季オリンピックが行われ、卓球競技の五輪正式種目採用3大会目にして初めて、現役学生から田崎俊雄・遊澤亮（共に明大）の2名が日本代表として出場した。この両選手は、同じ明大出身で五輪代表2回の実績を誇る渋谷浩・松下浩二両選手らと並び、この10年間の関東学連を代表する選手と言える。

この年、男子は明大が活躍、女子は大正大を軸に展開した。

男子・明大は主将・田崎の大活躍（団体の単で全勝）などで春秋のリーグ戦とインカレの団体3大会を総ナメ。関東学生・全日学の単（遊澤）、全日学・複（田崎、遊澤組）も制した。全日学のベスト4に3人が入り、決勝が同士討ち、という状況が、そのレベルの高さを現している。

田崎は、2年連続でインカレの敢闘賞を受賞し、リーグ戦でもこの10年間で唯一の2季連続の殊勲賞を受賞。リーグ戦では通算32勝（3敗）、全日本・男子複では先輩の中田（サンリツ）と組み、2年ぶり2度目の優勝を達成する、という活躍ぶりだった。しかし、その田崎も、関東学生選手権には縁がなく、4年間で単複合計・銀2・銅3のメダルを獲得、常に上位に進出しながら、ついに1度も優勝はできなかった。全日学では単決勝を取れば2年連続の2冠王（インカレを含め、2年連続3冠王）であったが、惜しくも2-0から逆転されている。その田崎に代わり、遊澤が学生界の3冠王となっている。明大は2年連続での3冠王輩出となった。

女子・大正大はリーグ戦こそ、春・秋とも、準優勝に甘んじたものの、関東学生では単ベスト4を独占、複も同士討ちで優勝を争い、インカレでは初優勝を飾った。女子のリーグ戦は、春が青学大、秋が中大の優勝であった。

なお、全日学では女子は関西勢が大活躍し、単複を制覇したが、単は近大の同士討ちを制し、岡崎が優勝。日本人としては平成2年の高尾以来、6年ぶりの優勝を飾った。高尾・岡崎、共に奇しくも同じ東京体育館を会場とする全日学での優勝だった。

9月に、オーストラリア・ジロングで行われた第11回世界大学選手権では日本勢が大活躍。男女団体のアベック優勝（男子は2連覇、女子は初）を果たし、さらに個人戦においても男子複（田崎・遊澤組）、混合複（田崎・岡崎組）を制し、4冠を獲得した。混合複は日本勢の同士討ち、田崎は男子単決勝で惜しくも2-3で敗れ、4冠王は逃したものの、限りなくそれに近い、堂々の3冠王であった。この日本選手団の過半数は関東学連の選手であった。

その他の行事としては、中国との交流戦、男女の強化練習会も行われている。

トピックスとしては、リーグ戦の入場行進が中止されたこと、創立65周年を迎えた日学連が、その歴史をまとめた「日本学生卓球史」を発刊したこと、などが挙げられる。

## 関東学生新人選手権大会…今坂、単複を制す。筑波大、初タイトルがいきなり2冠

### ◇男子シングルス

準決勝  
王 輝(埼玉大) 2(-21,10,20) 1 吉山健三(明大)  
大木宏悦(中大) 2(-17,20,8) 1 南 起完(専大)

決勝  
王 輝(埼玉大) 2(13,12) 0 大木宏悦(中大)

### ◇男子ダブルス

準決勝  
田中大起(大正大) 2(15,-11,18) 1 高橋 卓斗(専大)  
田中竜平(中大) 2(15,-11,18) 1 石田真太郎(専大)  
矢崎伸治(中大) 2(-20,10,13) 1 南 起完(専大)  
大木宏悦(中大) 2(-20,10,13) 1 屋代 晋史(専大)

決勝  
田中大起(大正大) 2(6,11) 0 矢崎 伸治(中大)  
田中竜平(中大) 2(6,11) 0 大木 宏悦(中大)

### ◇女子シングルス

準決勝  
今坂亮子(筑波大) 2(19,14) 0 香取里江子(大正大)  
藤田由希(中大) 2(17,5) 0 松井 清美(大正大)

決勝  
今坂亮子(筑波大) 2(14,18) 0 藤田 由希(中大)

### ◇女子ダブルス

準決勝  
今坂 亮子(筑波大) 2(13,13) 0 安部 広美(中大)  
三宅 芳枝(筑波大) 2(13,13) 0 佐藤 亜美(中大)  
藤田 由希(中大) 2(17,16) 0 小沢 真美(富士短大)  
青野久美子(中大) 2(17,16) 0 下岸 理紗(富士短大)

決勝  
今坂 亮子(筑波大) 2(12,-20,19) 1 藤田 由希(中大)  
三宅 芳枝(筑波大) 2(12,-20,19) 1 青野久美子(中大)

## 関東学生選手権大会…大正大勢が大活躍。金3、銀4、銅2を獲得。

男子単は遊澤が去年の雪辱。女子は蘇が2冠王。女子単・外国人留学生選手が5連覇。

### ◇男子シングルス

準々決勝  
遊澤 亮(明大) 3(18,15,18) 0 立藤 伸二(専大)  
周 暉(埼玉大) 3(-13,13,16,-6,27) 2 木村 晃一(大正大)  
仲村錦治郎(大正大) 3(14,-19,-20,9,22) 2 王 輝(埼玉大)  
村上 裕和(専大) 3(18,-19,15,-20,15) 2 張 灝(大正大)

準決勝  
遊澤 亮(明大) 3(14,17,-16,-11,20) 2 周 暉(埼玉大)  
仲村錦治郎(大正大) 3(16,17,-9,11) 1 村上 裕和(専大)

決勝  
遊澤 亮(明大) 3(19,6,15) 0 仲村錦治郎(大正大)  
(遊澤は初優勝)

### ◇男子ダブルス

準決勝  
木村 晃一(大正大) 2(13,-16,13) 1 青木 和弘(専大)  
張 灝(専大) 2(13,-16,13) 1 荒木 和敬(専大)  
渡辺 敬文(大正大) 2(17,-13,14) 1 周 暉(埼玉大)  
仲村錦治郎(大正大) 2(17,-13,14) 1 王 輝(埼玉大)

決勝  
木村 晃一(大正大) 2(14,11) 0 渡辺 敬文(大正大)  
張 灝(専大) 2(14,11) 0 仲村錦治郎(大正大)  
(木村・張組は初優勝)

## 春季リーグ戦…男子・田崎、倉嶋、ダブルス(田崎・遊澤組)が5戦全勝

女子・河村、狼渡の2人で13勝2敗

### 男子1部

明治大 4 - 1 専修大  
1 〇田崎俊雄 2(19,-15,23) 1 青木和弘  
2 山本和也 0(-14,-11) 2 村上裕和〇  
3 〇神 健介 2(19,16) 0 立藤伸二  
4 〇田崎俊雄 2(-17,22,16) 1 村上裕和  
遊澤 亮 2(-17,22,16) 1 佐藤利明  
5 〇倉嶋洋介 2(10,15) 0 石田弘樹  
6 遊澤 亮 野平直孝  
7 吉山健三 佐藤利明  
(明治大は7季ぶり18回目の優勝)

### 女子1部

青山学院大 4 - 1 大正大  
1 二見久美子 0(-12,-12) 2 蘇 迎学〇  
2 〇河村 朋枝 2(20,17) 0 遼打 律子  
3 〇河村 朋枝 2(17,19) 0 塩見亜矢子  
狼渡 直子 2(17,19) 0 鎮西みどり  
4 〇狼渡 直子 2(15,18) 0 塩見亜矢子  
5 〇室重 佳子 2(7,15) 0 遼打 律子  
二見久美子 2(7,15) 0 松井 清美  
6 長久保真弓 鎮西みどり  
7 室重 佳子 中村 理恵  
(青山学院大は3季ぶり19回目の優勝)

### 入替戦

男子・中央大(1部) 4-1 青山学院大(2部)  
女子・筑波大(2部) 4-3 富士短大(1部)

### 女子シングルス

準々決勝  
蘇 迎学(大正大) 3(-20,14,7,10) 1 久保 光恵(専大)  
塩見亜矢子(大正大) 3(-24,17,17,-16,15) 2 河村 朋枝(青学大)  
陳 媛(大正大) 3(11,9,17) 0 松井 清美(大正大)  
鎮西みどり(大正大) 3(13,9,-18,8) 1 米倉 知子(筑波大)

準決勝  
蘇 迎学(大正大) 3(13,9,18) 0 塩見亜矢子(大正大)  
陳 媛(大正大) 3(21,-10,19,-16,21) 2 鎮西みどり(大正大)

決勝  
蘇 迎学(大正大) 3(15,16,14) 0 陳 媛(大正大)  
(蘇は初優勝)

### ◇女子ダブルス

準決勝  
蘇 迎学(大正大) 2(19,13) 0 角田めぐみ(日大)  
陳 媛(大正大) 2(19,13) 0 山川加奈子  
塩見亜矢子(大正大) 2(22,16) 0 浜田華奈子  
鎮西みどり(大正大) 2(22,16) 0 西條かおり(中大)

決勝  
蘇 迎学(大正大) 2(18,16) 0 塩見亜矢子(大正大)  
陳 媛(大正大) 2(18,16) 0 鎮西みどり(大正大)  
(蘇・陳組は初優勝)

## 秋季リーグ戦…男子・田崎は通算32勝を15連勝で飾る

女子・大正大、無念。3つの5戦全勝(塩見、蘇、塩見・鎮西組)も1点足りず

### 男子1部

明治大 4 - 0 大正大  
1 〇田崎俊雄 2(20,14) 0 仲村錦治郎  
2 〇吉山健三 2(-13,19,17) 1 張 灝  
3 〇山本和也 2(19,17) 0 木村 晃一  
4 〇田崎俊雄 2(15,-18,7) 1 渡辺 敬文  
遊澤 亮 2(15,-18,7) 1 仲村錦治郎  
5 倉嶋洋介 三原 博孝  
6 遊澤 亮 田中 大起  
7 神 健介 渡辺 敬文  
(明治大は2季連続19回目の優勝)

### 女子1部

中央大 4 - 3 大正大  
1 〇伊東 美香 2(15,-21,19) 1 鎮西みどり  
2 浜田華奈子 0(-14,-14) 2 蘇 迎学〇  
3 〇宮尾 ちさ 0(-11,-21) 2 塩見亜矢子〇  
藤田 由希 0(-11,-21) 2 鎮西みどり  
4 〇宮尾 ちさ 0(-14,-12) 2 塩見亜矢子〇  
5 〇浜田華奈子 2(9,-15,18) 1 松井 清美  
西條かおり 2(9,-15,18) 1 香取里江子  
6 〇藤田 由希 2(16,20) 0 香取里江子  
7 〇西條かおり 2(19,14) 0 松井 清美  
(中央大は13季ぶり22回目の優勝)

### 入替戦

男子・早稲田大(1部) 4-2 埼玉工業大(2部)  
女子・筑波大(1部) 4-2 日本大(2部)

平成8年度・春季

男子1部	専修大	明治大	大正大	早稲田大	中央大	筑波大	勝敗	得失	順位
専修大		●1-4	○4-1	○4-1	○4-0	○4-1	4-1	17-7	2
明治大	○4-1		○4-0	○4-0	○4-1	○4-1	5-0	20-3	1
大正大	●1-4	●0-4		○4-1	○4-2	○4-0	3-2	13-11	3
早稲田大	●1-4	●0-4	●1-4		○4-2	●0-4	1-4	6-18	5
中央大	●0-4	●1-4	●2-4	●2-4		●2-4	0-5	7-20	6
筑波大	●1-4	●1-4	●0-4	○4-0	○4-2		2-3	10-14	4



殊勲賞 田崎 俊雄 (明大)  
 敢闘賞 仲村 錦治郎 (大正大)  
 優秀選手賞 田崎 俊雄 (明大)  
 倉嶋 洋介 (明大)  
 仲村 錦治郎 (大正大)  
 最優秀新人賞 高橋 卓斗 (専大)

平成8年度・春季

女子1部	大正大	中央大	専修大	淑徳短期大	青山学院大	富士短期大	勝敗	得失	順位
大正大		○4-2	○4-1	○4-2	●1-4	○4-1	4-1	17-10	2
中央大	●2-4		○4-3	●1-4	●2-4	○4-1	2-3	13-16	4
専修大	●1-4	●3-4		●3-4	○4-2	○4-0	2-3	15-14	5
淑徳短期大	●2-4	○4-1	○4-3		●3-4	○4-2	3-2	17-14	3
青山学院大	○4-1	○4-2	●2-4	○4-3		○4-2	4-1	18-12	1
富士短期大	●1-4	●1-4	●0-4	●2-4	●2-4		0-5	6-20	6



殊勲賞 河村 朋枝 (青学大)  
 敢闘賞 蘇 迎学 (大正大)  
 優秀選手賞 河村 朋枝 (青学大)  
 塩見亜矢子 (大正大)  
 柳川あかり (富士短大)  
 最優秀新人賞 猿渡 直子 (青学大)

平成8年度 春季リーグ戦成績表

男子	1	2	3	4	5	6	
1部	明治大	専修大	大正大	筑波大	早稲田大	中央大	
2部	青山学院大	埼玉工業大	日本体育大	駒沢大	日本大	法政大	
3部	A	千葉商科大	神奈川大	慶応義塾大	東京大	関東学院大	帝京大
	B	東洋大	創価大	東京農業大	国学院大	横浜国立大	学習院大
4部	A	東京理科大	千葉経済大	千葉大	順天堂大	横浜市立大	東京学芸大
	B	東海大	東京国際大	成蹊大	明治学院大	東京都立大	淑徳大
	C	東京経済大	東京電機大	立教大	宇都宮大	清和大	文教大
	D	独協大	立正大	足利工業大	埼玉大	日本工業大	千葉工業大
5部	A	明星大	山梨大	東京工業大	都留文科大	東京水産大	芝浦工業大
	B	上智大	電気通信大	一橋大	武蔵工業大	玉川大	産能大
	C	東京農工大	流通経済大	茨城大	武蔵大	大東文化大	東京医歯大
	D	工学院大	山梨学院大	東京薬科大	防衛大学校	高崎経済大	東京商船大
6部	A	群馬大	I C U	東京工芸大	東京歯科大		
	B	明治薬科大	中央工学校	日本獣畜大	湘南工科大	帝京科学大	星薬科大
	C	成城大	常磐大	日工学院専	東京外語大	横浜商科大	
編成外	城西国際大						

女子	1	2	3	4	5	6	
1部	青山学院大	大正大	淑徳短期大	中央大	専修大	富士短期大	
2部	筑波大	日本体育大	東京女体大	日本大	慶応義塾大	早稲田大	
3部	A	東洋大	創価大	宇都宮大	横浜国立大	茨城大	立教大
	B	日本女体大	和洋女子大	埼玉大	学習院大	千葉大	明治学院大
4部	A	上智大	東海大	東京都立大	共立薬科大	(東京薬科大)	
	B	成蹊大	武蔵大	帝京大	東京理科大	淑徳大	I C U
	C	東京国際大	立正大	文教大	玉川大	東京外語大	東京水産大
	D	東京大	都留文科大	山梨大	東京学芸大	群馬県女大	(流通経済大)
5部	A	東京医歯大	創価女短大	明治薬科大	(日本獣畜大)	(東京経済大)	
	B	星薬科大	成城大	東京農業大			
編成外	防衛大学校	独協大	山梨学院大				

「編成外」はリーグ戦登録を行っていないチーム (学連登録のみ行っているチーム)

( ) はリーグ戦登録後、棄権したチーム

平成8年度・秋季

男子1部	明治大	専修大	大正大	筑波大	早稲田大	中央大	勝敗	得失	順位
明治大		○4-1	○4-0	○4-0	○4-3	○4-1	5-0	20-5	1
専修大	●1-4		●3-4	○4-0	○4-2	○4-3	3-2	16-13	3
大正大	●0-4	○4-3		○4-1	○4-1	○4-0	4-1	16-9	2
筑波大	●0-4	●0-4	●1-4		○4-2	●3-4	1-4	8-18	5
早稲田大	●3-4	●2-4	●1-4	●2-4		●2-4	0-5	10-20	6
中央大	●1-4	●3-4	●0-4	○4-3	○4-2		2-3	12-17	4



殊勲賞 田崎 俊雄 (明大)  
 敢闘賞 木村 晃一 (大正大)  
 優秀選手賞 田崎 俊雄 (明大)  
 仲村 錦治郎 (大正大)  
 佐藤 利明 (専大)

平成8年度・秋季

女子1部	青山学院大	大正大	淑徳短期大	中央大	専修大	筑波大	勝敗	得失	順位
青山学院大		●1-4	●2-4	●2-4	○4-3	○4-3	2-3	13-18	4
大正大	○4-1		○4-2	●3-4	○4-2	○4-2	4-1	19-11	2
淑徳短期大	○4-2	●2-4		●0-4	○4-3	○4-0	3-2	14-13	3
中央大	○4-2	○4-3	○4-0		○4-2	○4-0	5-0	20-7	1
専修大	●3-4	●2-4	●3-4	●2-4		○4-2	1-4	14-18	5
筑波大	●3-4	●2-4	●0-4	●0-4	●2-4		0-5	7-20	6



殊勲賞 伊東 美香 (中大)  
 敢闘賞 塩見亜矢子 (大正大)  
 優秀選手賞 蘇 迎学 (大正大)  
 塩見亜矢子 (大正大)  
 大柿 柴保 (専大)

平成8年度 秋季リーグ戦成績表

男子	1	2	3	4	5	6	
1部	明治大	大正大	専修大	中央大	筑波大	早稲田大	
2部	埼玉工業大	青山学院大	駒沢大	日本大	日本体育大	法政大	
3部	A	神奈川大	東京農業大	東京大	東洋大	東海大	横浜国立大
	B	創価大	国学院大	千葉商科大	東京経済大	慶応義塾大	関東学院大
4部	A	東京電機大	工学院大	帝京大	足利工業大	順天堂大	東京都立大
	B	上智大	清和大	学習院大	千葉大	立正大	明治学院大
	C	宇都宮大	独協大	日本工業大	千葉経済大	明星大	成蹊大
	D	東京理科大	埼玉大	立教大	東京国際大	横浜市立大	東京農工大
5部	A	東京薬科大	流通経済大	千葉工業大	都留文科大	玉川大	東京医歯大
	B	武蔵工業大	山梨学院大	東京商船大	淑徳大	大東文化大	
	C	山梨大	武蔵大	一橋大	成城大	高崎経済大	文教大
	D	防衛大学校	東京学芸大	茨城大	電気通信大	東京水産大	産能大
6部	A	常磐大	和光大	湘南工科大	明治薬科大	東京工芸大	横浜商科大
	B	芝浦工業大	東京外語大	日本獣畜大	埼玉大専門	I C U	
	C	群馬大	日工学院専	帝京科学大	(東京歯科大)		
編成外	城西国際大	東京工業大	中央工学校	星薬科大			

女子	1	2	3	4	5	6	
1部	中央大	大正大	淑徳短期大	青山学院大	専修大	筑波大	
2部	日本大	富士短期大	慶応義塾大	日本体育大	東京女体大	東洋大	
3部	A	日本女体大	埼玉大	創価大	横浜国立大	千葉大	上智大
	B	早稲田大	和洋女子大	学習院大	宇都宮大	茨城大	成蹊大
4部	A	立正大	淑徳大	山梨大	共立薬科大	東京水産大	(明治学院大)
	B	東京理科大	東京外語大	都留文科大	東京国際大	東京都立大	
	C	東京大	東海大	帝京大	玉川大	群馬県女大	(東京医歯大)
	D	文教大	東京学芸大	武蔵大	(立教大)	(東京薬科大)	
5部	A	東京経済大	流通経済大	明治薬科大			
	B	(成城大)					
編成外	防衛大学校	東京農業大	星薬科大	創価女短大	I C U	日本獣畜大	
	独協大	山梨学院大					

「編成外」はリーグ戦登録を行っていないチーム(学連登録のみ行っているチーム)

( ) はリーグ戦登録後、棄権したチーム

平成8年度(1996年)  
第66回全日本大学対抗卓球大会(福岡市民体育館) …アトランタ五輪直後、五輪帰りの主力(田崎・遊澤)を軸に、明大が2連覇達成。  
田崎は2年連続敢闘賞を受賞。

◇男子団体

準々決勝  
明治大 3-1 筑波大  
愛知工業大 3-1 専修大  
大正大 3-0 大阪経済法科大  
早稲田大 3-2 福岡大

準決勝  
明治大 3-0 愛知工業大  
○田崎俊雄 2(11, 14)0 今枝一郎  
○倉嶋洋介 2(16, -15, 18)1 鬼頭明  
○田崎俊雄 2(13, 13)0 安藤正勝  
○遊澤亮 2(13, 13)0 鬼頭明  
遊澤亮 長谷川潤平  
神健介 安藤正勝  
大正大 3-0 早稲田大  
○仲村錦治郎 2(13, 11)0 小川裕司  
○張滌 2(12, 15)0 渡辺将人  
○渡辺敬文 2(19, -14, 20)1 福原英二  
○仲村錦治郎 2(19, -14, 20)1 福原英二  
木村見一 福原英二  
三原孝博 安部卓也

決勝  
明治大 3-0 大正大  
○田崎俊雄 2(18, 17)0 仲村錦治郎  
○倉嶋洋介 2(22, -14, 19)1 木村見一  
○田崎俊雄 2(11, -16, 15)1 渡辺敬文  
○遊澤亮 2(11, -16, 15)1 仲村錦治郎  
遊澤亮 張滌  
神健介 三原孝博  
(明治大は2年連続9回目の優勝)  
敢闘賞 田崎俊雄(明治大)

◇女子団体

準々決勝  
大正大 3-2 近畿大  
青山学院大 3-1 富士短期大  
愛知工業大 3-1 筑波大  
東北福祉大 3-2 専修大

準決勝  
大正大 3-0 青山学院大  
○塩見亜矢子 2(-16, 18, 16)1 河村朋枝  
○蘇迎学 2(8, 10)0 坪井知晶  
○塩見亜矢子 2(20, 13)0 河村朋枝  
○鎮西みどり 2(20, 13)0 猿渡直子  
鎮西みどり 猿渡直子  
松井清美 室重佳子  
愛知工業大 3-1 東北福祉大  
○西飯由香 2(12, 12)0 木下晴子  
○笠井ひとみ 0(-19, -21)2 白滝裕子  
○西飯由香 2(15, 12)0 葛西香緒里  
○富永英未 2(15, 12)0 小田亜朱香  
○富永英未 2(14, -19, 16)1 華篤  
寇穎麗 田村朋子

決勝  
大正大 3-0 愛知工業大  
○鎮西みどり 2(26, -16, 21)1 西飯由香  
○蘇迎学 2(13, 3)0 笠井ひとみ  
○塩見亜矢子 2(17, -10, 18)1 西飯由香  
○鎮西みどり 2(17, -10, 18)1 富永英未  
塩見亜矢子 寇穎麗  
松井清美 富永英未  
(大正大は初優勝)  
敢闘賞 塩見亜矢子(大正大)

第63回全日本学生選手権大会(東京体育館) …男子は明大勢、女子は関西勢が活躍。  
男子・遊澤は単複2冠王。女子・岡崎は6年ぶりの日本人チャンピオンとなる。

◇男子シングルス

準々決勝  
遊澤亮(明大) 3(13, -17, 23, 13)1 村上裕和(専大)  
倉嶋洋介(明大) 3(19, 9, 12)0 兼吉道策(埼玉大)  
田崎俊雄(明大) 3(17, 21, 20)0 木村見一(大正大)  
周 恒(埼玉大) 3(19, 14, -20, 16)1 竹谷康一(筑波大)

準決勝  
遊澤亮(明大) 3(14, -18, 12, 15)1 倉嶋洋介(明大)  
田崎俊雄(明大) 3(13, 17, -18, -13, 17)2 周 恒(埼玉大)

決勝  
遊澤亮(明大) 3(-22, -18, 13, 11, 11)2 田崎俊雄(明大)  
(遊澤は初優勝)

◇男子ダブルス

準決勝  
田崎俊雄(明大) 2(7, 10)0 立藤伸二(専大)  
遊澤亮 石田弘樹  
鬼頭明(愛工大) 2(11, 14)0 渡辺将人(早大)  
安藤正勝 福原英二

決勝  
田崎俊雄(明大) 2(18, 18)0 鬼頭明(愛工大)  
遊澤亮 安藤正勝  
(田崎・遊澤組は2年連続2回目の優勝)

◇女子シングルス

準々決勝  
岡崎恵子(近大) 3(14, 10, 14)0 寇穎麗(愛工大)  
蘇迎学(大正大) 3(13, 12, 21)0 王欣(大経法大)  
謝向斌(近大) 3(11, -17, 16, -19, 17)2 西飯由香(愛工大)  
河村朋枝(青学大) 3(-17, 22, 15, 21)1 金京(東筑紫短大)

準決勝  
岡崎恵子(近大) 3(21, 20, -14, 17)1 蘇迎学(大正大)  
謝向斌(近大) 3(-12, 19, 14, 9)1 河村朋枝(青学大)

決勝  
岡崎恵子(近大) 3(-16, -23, 15, 16, 19)2 謝向斌(近大)  
(岡崎は初優勝)

◇女子ダブルス

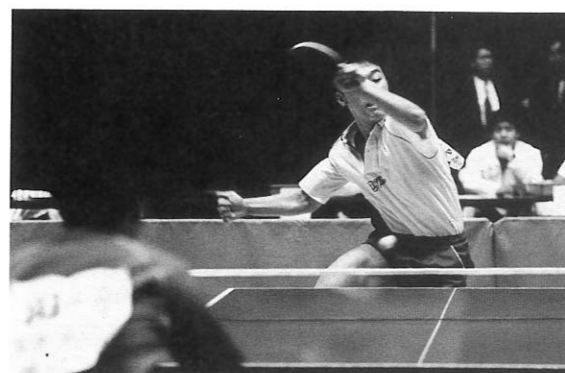
準決勝  
千川真智子(龍谷大) 2(17, 20)0 長田多恵子(専大)  
劉京晶 岩本歩  
伊東美香(中大) 2(21, -22, 15)1 大楠榮保(専大)  
菊地弓子 益田誌保

決勝  
千川真智子(龍谷大) 2(17, 7)0 伊東美香(中大)  
劉京晶 菊地弓子  
(千川・劉組は初優勝)



インカレ優勝の明治大・男子

インカレ優勝の大正大・女子



全日学・男子単決勝。どちらが勝っても学生界の3冠王(インカレを含む)となる試合で、先輩の田崎を破った遊澤亮(明大)



新入戦、女子復優勝の今坂亮子(三宅孝枝組(筑波大))。今坂は単複制し、2冠王。



アトランタオリンピック・日本代表、田崎俊雄・遊澤亮組(明大) 現役学生からは初の五輪代表となる。



関東学生女子複優勝の蘇迎学・陳媛組(大正大) 大正大・女子は関東学生単ベスト4、複1・2位を独占する。



第11回世界大学卓球選手権大会で大活躍の男女選手団



春季リーグ閉会式